

2026年4月13日

多摩美術大学の現役学生の作品を展示！

高尾駅前の商業施設「KO52 TAKAO」にて アート展示企画を実施します！

4月18日(土)～4月26日(日)

株式会社京王SCクリエイション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小堺 健司）は、高尾ビール株式会社（本社：東京都八王子市、代表取締役：池田 周平）と共同で、京王高尾線高尾駅前にある商業施設「KO52 TAKAO（以下、本施設）」において、4月18日(土)～4月26日(日)の期間で、アート展示企画「わたしたちは光をどのように扱おうか（以下、本イベント）」を開催します。

本イベントでは、2階フロアのPOPUPスペース「52 ROOM」と、3階フロアの303区画を活用し、多摩美術大学の在校生5名が制作した絵画と立体アート作品を展示します。

詳細は下記の通りです。



山と接辺シリーズ企画展

“わたしたちは光をどのように扱おうか”

わたしたちはある物事を思考する時、なにかを見ることがあります。とりえず身体というものがある以上、見ることに光があります。しかし、それは必ずしも視覚を重要視する理由にはなりません。わたしたちはもちろん物体を見ることもありますが、同時に、自分の中を見つめる、といったようなことも可能です。見ることに光は、実は簡単に結びつくような関係ではありません。

では視覚や思考から切り離されており、かつ、視覚に対応可能な「光」という現象を一あるいは見る前にあるただの光をわたしたちはどのように扱おうのでしょうか。(P.A.R.T. Collective 奨田)

出展作家: 岡野隼輔、高山芳の、立田一葉、古川みさき、柴田勇紀

2026年4月18日～4月26日入場無料 / 11時～18時 / 火曜日・水曜日休廊
KO52 TAKAO 2F, 3F (京王線/JR中央線 高尾駅南口徒歩2分)
企画: 高尾ビール(株)
キュレーション: P.A.R.T. Collective

《イベントキービジュアル》

1. 「わたしたちは光をどのように扱おうか」について

(1) 実施期間

4月18日(土)～4月26日(日) 計9日間

11時～18時（火曜日と水曜日は休廊）

（2）展示場所

①2階「52ROOM」



《52ROOM》



《参考：2階フロア》

②3階「303区画」



《303区画》

（3）参加アーティスト

- ・岡野隼輔
- ・高山芳の
- ・立田一葉
- ・古川みさき
- ・柴田勇紀

2. お客さまのお問い合わせ先

KO52TAKAO管理事務所

メールアドレス：ko52takao@keiosc.co.jp

以上

【参考1】KO52 TAKAOについて

- (1) 所在地：東京都八王子市初沢町1231-35
- (2) アクセス：京王高尾線高尾駅南口から徒歩2分
- (3) 開業日：2024年4月11日
- (4) 読み方：ケーオーゴーニータカオ
- (5) 営業日/営業時間：各出店者により営業日/営業時間は異なります。
詳細は各店舗のSNSをご確認ください。
- (6) 構造：鉄骨造 地上5階
- (7) 区画数：18区画
- (8) ホームページ：<https://ko52takao.jp/>
- (9) インスタグラム：https://www.instagram.com/ko52takao_keio/



《施設外観》

【参考2】株式会社京王SCクリエイションについて

- (1) 会社名：株式会社京王SCクリエイション
- (2) 代表者：小塚 健司
- (3) 所在地：東京都渋谷区幡ヶ谷一丁目2番地2
- (4) 設立：2024年4月1日（京王電鉄100%出資）
- (5) 事業内容：商業施設運営事業、駐車場運営事業、コインロッカー事業 ほか
- (6) ホームページ：<https://www.keiosc.co.jp/>

【参考3】高尾ビール株式会社について

- (1) 会社名：高尾ビール株式会社
- (2) 代表者：池田 周平
- (3) 所在地：東京都八王子市初沢町 1338-3
- (4) 設立：2017年1月20日
- (5) 事業内容：酒類製造事業、広告制作事業、エリアマネジメント事業 ほか
- (6) ホームページ：<https://www.takaobeer.com/>



《高尾ビール株式会社》